

せとうち DMO NEWS

地域や事業者の皆さまにせとうちDMOについて理解を深めていただけるよう活動状況や観光関連情報を毎月お届けしていきます。

Japan's Inland Sea,
SETOUCHI

Vol.
114

“Japan's Inland Sea, SETOUCHI”
世界に評された瀬戸内



ABOUT US

「多島美」と呼ばれるキラキラと輝く海と大小700以上の島々、そしてそこに暮らす人々とともに息づき豊かな恵みをもたらす里山が織りなす景色、せとうち。わたしたちせとうちDMOはその恵まれた資源を「せとうちブランド」として確立し、地域経済活性化や豊かな地域社会の実現を目指し活動しています。その実現のため、せとうちエリアの自治体・観光関連事業者をはじめとする地域の皆さまと共に連携し、地域一丸となってせとうち広域での観光振興に取り組んでまいります。

せとうちDMO

発行日：2025年12月25日
発行：せとうちDMO
発行人：國本・小原・一橋
住所：広島市中区基町10番3号

せとうちDMO

<https://setouchitourism.or.jp/ja/>

SETOUCHI REFLECTION TRIP

<https://www.setouchi.travel/en/>

瀬戸内Finder

<https://www.setouchi.travel/jp/>

令和7年度 せとうち地域観光の未来を創る スルーガイド育成研修について

当機構は、「地方における高付加価値なインバウンド観光地づくり事業」（観光庁）のモデル観光地に選定され、訪日旅行における消費単価の高い傾向にある高付加価値旅行者の地方への誘致の促進に取り組んでいます。弊機構では以前からスルーガイドの育成研修を実施し、地域の観光受入環境の整備を図ることで、せとうちエリアの魅力を効果的に伝え、持続可能な観光地域づくりの実現を目指しています。

今年度は、しまなみ海道サイクリングや伝統的な技術を用いてつる性の樹木で作った「祖谷のかずら橋」といったせとうちの多島美と自然を満喫するルートと、日本の城郭建築の最高傑作と言われている姫路城やアートの島・直島といったせとうちのアートを巡るルート、そして広島平和記念資料館や岩国の酒蔵、昔ながらの町並みを保存している愛媛県の内子町といったせとうちの伝統文化と歴史を感じるルートの3つを元に、実地研修を実施しました。

研修では、事業者様のお話を聞き質疑応答を行ったり、受講者による模擬ガイディングを各地で実施し、講師等によるアドバイスをいただいたことで、できるだけ実際のガイディングに役立つように、そして今後のせとうち地域でのガイディングに役立てていただくための研修となるように努めました。参加者の皆様からも「実地でしか分からない知識の習得・体験ができ、大変有意義な研修となった。」などのご意見をいただくことができました。

引き続きせとうち地域の魅力を伝えていただける皆様のお力をお借りしながら、持続可能な観光地域づくりに努めてまいります。

▲ガイド研修の様子①



▲ガイド研修の様子②



▲ガイド研修の様子③



▲ガイド研修の様子④



せとうちエリア内の宿泊施設に対するコンシェルジュを活用したホスピタリティ人材育成研修の開催

当機構では、10月と12月に宿泊施設で働く方を対象とした「せとうちエリア内の宿泊施設に対するコンシェルジュを活用したホスピタリティ人材育成研修」を開催し、約60名の方にご参加いただきました。

世界的なコンシェルジュ組織であるレ・クレドールインターナショナルの会員で、関東圏のホテルにおいてチーフコンシェルジュの経験もある阿部 佳 様を講師に招き、ホスピタリティの基本姿勢や実践的なスキルについてご講演いただきました。また、関西圏や広島で活躍されているコンシェルジュの方々にもお越しいただき、これまでのご自身の経験などについてお話をいただきました。ディスカッションの時間には、ホスピタリティについてのそれぞれの考え方、日々の業務で困っていることや意識していることなどについて、意見交換を行いました。

【日程】

○広島会場

日時:2025年10月6日(月)13:30~17:00

場所:ホテルグランヴィア広島

○岡山会場

日時:2025年12月2日(火)13:30~17:00

場所:ホテルグランヴィア岡山

【研修の様子】

○広島会場



○岡山会場



【参加者の感想(一部)】

- ・自分の言葉でアウトプットすることが大切だと感じた
- ・コンシェルジュの方の実体験を聞き、共感できることが多く、とても刺激になった
- ・他の宿泊施設の方とのネットワークができてよかった

競輪とアーバンサイクリススポーツが融合する複合施設「アーバンサイクルパークス広島」の新バンク・選手宿舎兼ホテル棟の竣工式典に参加

広島市及び株式会社チャリ・ロト(本社:東京都渋谷区、代表取締役:石原洋輔)が実施している広島競輪場再整備事業において、この度、令和7年11月28日にバンク及び選手宿舎兼ホテル棟「せとうちサイクステイズ広島宇品」の竣工式が行われ、瀬戸内ブランドコーポレーションの100%子会社である株式会社せとうちジャーニーが運営するホテル「せとうちサイクステイズ広島宇品」についての施設概要説明を行いました。ここから、令和8年春のグランドオープンに向けて、準備を進めて参ります。



株式会社瀬戸内ブランドコーポレーションおよび株式会社せとうちジャーニーの代表である田部井智行によるプレゼンテーションの様子。

バンク奥の正面に見えるのが選手宿舎兼ホテル棟の外観

■せとうちサイクステイズ広島宇品施設概要

所在地:広島県広島市南区宇品海岸3丁目6-40

アーバンサイクルパークス広島 ホテル棟内

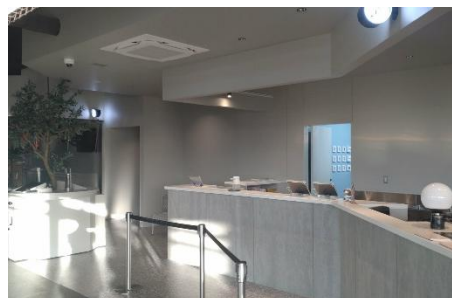
客室数:123室(全部屋客室内に自転車持ち込み可)

館内施設:カフェレストラン&ショップ、サウナ・大浴場、ランドリー

駐車場:平面約90台



競輪場が目前に見える客室



レセプション兼ドリンクカウンター



カフェレストラン

せとうちアカデミー報告

第132回：観光DXと地域データ活用 ― 現場で見た課題と可能性

観光を“産業”として捉えるために
不可欠なのがデータの力。

132回のせとうちアカデミーでは、
国・自治体が推進する観光DXの潮流を
踏まえ、インバウンドデータの分析
活用例を事例とともにデータを
単なる数字で終わらせず、
戦略の根拠とするための考え方を
共有いただきました。



◆講師：Vpon JAPAN株式会社
ディレクター 会田健介氏

<https://www.vpon.com/jp/>

◆日時：2025年11月28日(金) 14:00～15:00

第133回：主要周遊ルートの傾向と変化は？せとうちエリアを解説
「地図で読み解くインバウンド地方分散研究2025」

インバウンド市場は再び拡大していますが、依然として訪
日客の多くが三大都市圏に集中しています。地方へ分
散させるためには、まず主要な周遊ルートの構造を市場
別に把握することが重要です。

今回のせとうちアカデミーでは、最新データをもとに主
要周遊ルートを地図で可視化し、せとうちエリアへの誘
客ポテンシャルを分析・解説をいただきました。

地域の特性を活かした効果的なルート戦略を検討する
ためのヒントとなる内容でした。



◆講師：(株)リクルート
じゃらんリサーチセンター
研究員 松本百加里氏

<https://jrc.jalan.net/>

◆日時：2025年12月4日(木) 14:00～15:00

